



2018年6月1日

会社名 株式会社 高島屋
 代表者名 取締役社長 木本 茂
 コード番号 8233
 連絡先 広報・IR室長 園田 早苗
 (大阪) 06-6631-1101
 (東京) 03-3211-4111

2018年5月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	+2.0	立 川 店	△35.4
堺 店	△3.6	大 宮 店	+0.3
京 都 店	+2.0	柏 店	+5.5
泉 北 店	△0.2	(株)高島屋単体 13店舗	△0.6
日 本 橋 店	△5.6	岡 山 高 島 屋	△4.3
横 浜 店	△1.4	岐 阜 高 島 屋	△5.0
港 南 台 店	△6.8	米 子 高 島 屋	△5.9
新 宿 店	+3.1	高 崎 高 島 屋	+5.0
玉 川 店	+0.4	(株)高島屋単体 および 国内百貨店子会社 17店舗	△0.7

※京都店の売上高は「洛西店」を含みます。

※横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン海老名店」、柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

■ 概況

- 5月度の店頭売上は、高額品・免税売上が引き続き伸長しましたが、こどもの日が土曜日に重なったことなどにより、本年2月以来の前年比マイナスとなりました。なお、免税売上は前年比+18.2%となりました。
- 店舗別では、大型店が大阪店・京都店・新宿店が前年を上回りましたが、横浜店と改装影響があった日本橋店は前年に届きませんでした。郊外地方店では、玉川店・大宮店・柏店・高崎店が前年を上回りました。なお、立川店・米子店は前年同月比で売場面積が縮小しております。
- 商品別売上は、高額品の特選衣料雑貨（当社分類による17店舗ベース、以下同じ）・宝飾品が、堅調な国内需要と好調な免税売上により大きく売上げを伸ばしたほか、呉服・食料品が前年比プラスとなりました。一方、紳士服・紳士雑貨・婦人服・婦人雑貨などが前年に届きませんでした。

以 上